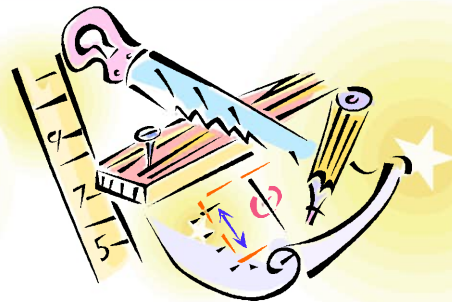


工建たより H22年 号外



ご存知の方も多いかと思いますが、毎年10月に湯の山温泉でおこなわれる僧兵まつりで登場する「火炎みこし」の担ぎ棒を新調することになり、弊社で作製させて頂きました～！

湯の山温泉 火炎みこし修復工事



＜墨付＞

図面に合わせて一本ずつ墨付をしていきます。



＜刻み＞

墨付どおりに木材を刻んで、角部分を一面づつ削って丸みが出るように加工しています。



＜仮組み＞

各部材が出来上がったら、仮組みをおこないボルトの位置などを再度確認します。



この上に鉄だるを載せれば完成です！



本番に向けて、現地で担ぎ棒が
組み立てられ、鉄だるが設置され火炎
みこしができあがっていきます。



《僧兵まつり 当日》



鉄だるに松明を差していきます。
いよいよ祭りが始まりまーす！
＼(o)／



燃え盛るみこしを担いで
練り歩きます！
凄い迫力ですよ～!(^_^)!



中日新聞の一面にも祭りの模様が
紹介されました！



湯の山照らす火炎みこし
燃え盛るたいまつ四十八を燃やした。
本を取り付けた「火炎みこし」は、横田信長と戦った地蔵三
しを担ぐ僧兵姿の列衆七、岳寺の僧兵をたさえる「僧
十人が三日夜、三重県津野、具まつり」の呼び物。
町の湯の山温泉を練り歩、燃え盛る炎を仰ぐた
き、中絶でびと多め雨の間の放水の水や雷雨も、火

菟野で僧兵まつり
の粉を浴びた男衆にとっ
は燃やします。大小五つ
だるにたいまつを振り付
たみこしの重さは六百
重に耐えながら「セイヤ
ソイヤ」と声を張り上げ、
温泉街の坂道「い」を歩

新築・増改築・リフォーム・水廻り改修などを
ご検討されている方、お気軽にお問い合わせ下さい！

TEL : 059-332-5992
<http://www.m-kouken.com>



水谷工建
有限会社